

無数の太陽たち

2018 年 5 月 1 日

読者の皆さん

110 年前の今月、インドのカルナタカ州の沿岸地域で、バーバ・ムクターナンダはこの地上にやって来ました。そしてバーバの誕生と共に、それまで知られることのなかった数千もの可能性も誕生しました。バーバのおかげでさらに明るく輝く無数の太陽たち、自分自身の人生を良いものに変えるだけでなく出会った人々の人生をも豊かにする知識、真の知識を追求する世界中の探究者たちの集まり、サンガムの誕生です。バーバ・ムクターナンダの恩恵、教え、彼の存在そのものは、この惑星にとってたまものであり、それらの恩恵は今日に至っても認識できるものです。

ニヤーネーシュワラ・マハーラージが彼のグル、ニヴリッティナートゥのために書いた美しい一節があり、それが今、私の心に浮かびます。それは、バーバを愛し、バーバがこの世にもたらしたものを考えるだけで圧倒される人々すべてが確かに共有する同じ感情を、そしていかにそう感じるかを、明瞭に表現しています。聖人ニヤーネーシュワラは言います。

シュリー・グルに、大いなる意識の太陽に、私は何度も何度も頭を垂れる。彼への賛美を表現できる言葉はない。¹

5 月 16 日のバーバの太陽暦の誕生日に向かいながらも、太陰暦の誕生日の満月がいまだ去り難く頭上にあります。満月はちょうど今、現れ出て来た空の毛布の中に、その姿を再び

¹ *Jnaneshvari* 16.17. Rendering adapted from Swami Kripananda, *Jnaneshwar's Gita: A Rendering of the Jnaneshwari* (South Fallsburg, NY: SYDA Foundation, 1999) p. 256.

隠し始めています。バーバの誕生の意義を明瞭に言葉で表現するのは、とても難しいことです。バーバはシャクティパート・グルであり、彼の慈愛と恩恵によって、数えきれない何千人もの人々がシャクティパート・ディークシャーを受け取りました。彼らは、以前は単なる抽象概念だったかもしれないことを、自分自身の存在の内側で認識しました。彼らは、神、神聖さ、あらゆるものを包み込み、「無条件の」という言葉さえも表現しきれない程にその存在が極めて確かな愛を、彼らは体験したのです。

そして、バーバは来る日も来る日も、サツァングや日常の会話で、アーシュラムやツアーで、自らの真の大いなる自己の体験に絶えず戻る方法を探究者たちに教えました。バーバは彼らに、瞑想すること、自分自身の魂の静けさが住む場所を見つけること、そしてそれとのさらに強い絆を培うことを教えました。彼らの瞑想とシッダ・ヨーガの教えの学びの成果は必然的に他の人々に波紋のように広がり、その結果、さらなる恩恵、より偉大な功德とも言えるものを探究者自身にもたらしめました。ですから、それはバーバによって始められた好循環、善意の常なる拡大と増強でした。これがバーバの瞑想革命が与えた影響でした。

私はバーバに直接会ったことはありませんが、しばしば私はバーバを知っている、私はずっと前から彼を知っている、本当に望む人たちは実際に彼を知り、思い出すことができると感じます。数年前、私は、インドのマハーラーシュトラ州にあるヤオラ村という、バーバが数年間サーダナーをした村を訪れました。夕方の西日が黄金色のかすみですべてを包む中、狭い道を歩いている時、私は、突然ただ単純に、そして鳥肌の立つような驚くべき真実味をもって、バーバがそこにいるという感覚を持ったことを覚えています。バーバは甘い香りの空気、そして太陽が低く浮かぶ中にいました。彼は頭上の澄み切った青空の中に、そして私の胸に広がる綿のように柔らかい喜びの中にいました。ヤオラ村から何マイルも離れている今でも、鮮やかにそれらの瞬間を覚えています。そして、マインドと心に刻まれたそれらの印象は、バーバの物語を読んだり聴いたりすると —— 例えば、バーバの教えを学んだり、バーバの名前を

チャンティングしたり、バーバの人生や遺産について振り返ったりすると —— すぐに呼び起こされます。

先月の手紙では、私たちが 2018 年のグルマリーのメッセージ、「サツァング」を実践しているこの年にバーバを祝うことに、特別素晴らしい何かがあることについて書きました。サツァングとは、私たちの存在そのものに生来備わり切り離すことのできないその大いなる真理と共にいるということです。それは、私たちが何者か、出身がどこか、どのような外見か、何を信じるかに関係なく、いつでも手に入れることができる真理です。グルマリーが 2018 年のメッセージの講話で説明したように、これはまさにちょうどバーバの前に偉大な詩聖たちが教えたように、バーバが教えたことです。これが、バーバが生きたことです。これが、バーバが世界に与えたことです。

バーバは私たちすべてに、生まれながらの権利である大いなる真実を知るという能力があるということに、強い信念を持っていました。そして彼の教えは、私たちが自分自身の中に同じ信念を —— ほとんど強要とも言えるほどに —— 培うよう促しました。ですから、私たちがサツァングを実践する努力をより強力に継続的に行う時、バーバの月という背景、インスピレーション、推進力と共に、どのようにより強い信念を持ってサツァングを実践できるかを注意深く考えることは価値があります。継続的な努力という織物は、何といたっても信念の糸で織られるのです。信念は、たとえ進む道が真っすぐでない時でも、私たちを前進させ続けてくれます。たとえ探しているものとそこで出会ってからずいぶん経っていても、私たちを内側に向かわせ続けてくれます。

そして信念は、試練の時や不確定な時の単なるブイ(浮標)ではありません。それはすべてがうまくいっている時、私たちがすでに内側としっかりつながっていると感じている時でさえ、そしてとりわけそういう時こそ、私たちをさらに推進させます。信念は、私たちの内なる体験はさらにいっそうあり、私たち自身の存在の中にある神の愛はもっと見つけられ、他の人々と分か

ち合うことができる、という確信を私たちに与えます。そして、私たちにはそれができる、いずれそれを見つける、という確信を与えます。

では、あなた自身の中にある信念を、特にその信念が真理自体と同じようにクモの糸のごとくか細く微妙な時、どのように強くしますか。

一つの方法は、たとえ旅を先に進み続けながらも、ちょっと振り返る時間を持つことです。2018年も5ヵ月目に入り、それと共に、グルマリーのメッセージの実践も5ヵ月目に入りました。あなたの理解、体験、大いなる真理との関係において、おそらくあなたは1月と同じ場所にはいないでしょう。あなたは進歩したでしょう。それを認めることは大切です。どれくらい遠くまで来たか、一步一步をどう進んだか——たとえあなたがその時点で分からなくても——を認識する時、それはあなたをどこか価値ある場所に着地させる助けとなり、そしてあなたは気づきます。「ああ、私はこれができる。こんなに遠くまで来た。私はもう少し遠くまで行ける」

さらにあなたは、この地点にたどり着くまでの幾つかの体験、それがかすかなものでも厳粛なものでも垣間見た真理のかけら、それらを思い出すかもしれません。あなたの体験はあなたの努力を肯定します。それらは信念を築く助けとなります。それらは、続けてこの方向で前進し、さらに待っている何かを発見するようあなたにささやき掛けます。

もしなんらかの理由で、自らの進歩を確認できないと感じたり、あるいはインスピレーションを見つけられると感じる体験がないと感じたら、それでも大丈夫です。あなたはいつでも、チャンティング、瞑想、ジャパといった核となる精神修行と、サツァングを実践するための個人的な手法の両方から信念を引き出すことができます。バーバの著書、『From the Finite to the Infinite 有限から無限へ』の中に、バーバとある信奉者とのやりとりを語っている私の大好きな一節があります。その信奉者はバーバに、瞑想における信念の欠如が大いなる自己とのつながりを

妨げるでしょうか、と尋ねます。「瞑想を続けなさい、そうすればあなたは信念を持つだろう」と、バーバは答えています。²

では、美德の循環の概念に戻ります。信念と努力は相互に補強し合います。あなたが、自らの大いなる自己とつながり、あなたに生来備わっている真理とのサツァングを持つ努力をすればするほど、信念はより強くなります。そして、信念が強くなればなるほど、より自然に、より楽に、より途切れることなくサツァングを持つようになるでしょう。単純さの中に美しさがある原理です。そうです、大いなる自己との持続的なつながりを追求するなら、信念は不可欠です。しかし、それは前提条件、つまりあなたが自分自身とつながろうと試みる前にあなたの中で完全に気づいていなければならない、ということではありません。むしろ、信念と努力は密接につながり合っています。それらは互いに連携して私たちの内なる限界を超えて広がり、私たちの本当の姿を明らかにしながら、私たちの目の前にバーバの不朽の言葉、「神はあなたとしてあなたの中に存在する」を示すのです。

今月のシッダ・ヨーガの道のウェブサイトでは、バーバをたたえ、彼の誕生日を祝い、グルマリーのメッセージについてのあなたの実践をさらに進めるさまざまな支えが掲載されます。もしまだなら、「バーバの誕生日を祝うシッダ・ヨーガ・オーディオ・サツァング」にぜひ申し込んでください。このサツァングのタイトルは、「すべての中に存在する者を認識しなさい」です。サツァングという語の中の sat は、この宇宙のさまざまな形のものすべてと一体となっている真理を表します。

さらにウェブサイト上では、バーバについての数多くの物語を読む機会があるでしょう。おそらくこれらの物語を読む時、それらがあなた自身のバーバの物語 —— 直接会って、あるいは

² *From the Finite to the Infinite*, 2nd ed. (South Fallsburg, NY: SYDA Foundation, 1994) p. 332.

瞑想の中で、夢の中で、バーバの教えを受け取った記憶 —— を思い出させることに気づくでしょう。そうした物語が現れたら、書き留めてウェブサイトを送ってください(このページにリンクがあります)。

5 月はまた、米国、インド、その他世界中の多くの国で、母の日を祝う月です。シッダ・ヨーガの道では、グルマリーとバーバは、神聖なる母、すなわちシャクティパート・ディークシャーの伝授で探究者の内側に目覚めたエネルギーであるマハークンドリニー・シャクティを敬うよう教えています。グルたちはまた、私たちの人生に存在する母親たちという、まさに母性の行為そのものが最も純粋な愛の証しであり、行動の中に美德を表現している人たちに敬意を表すよう教えています。今年、母の日は 5 月 13 日です。その頃にウェブサイトを訪れるのが賢明ですとだけ言っておきましょう。

そうです、これからの日々、ウェブサイトや私たちのサーダナーに期待できることがたくさんあります。5 月という月は大きな可能性を秘めています。あるいは多分 —— 可能性を秘めているのは多分私たちです。そして、この花盛りの季節、欠け始めた月の中に私たちが見つけられるバーバのほほ笑みの気配、まだら模様の日々の光に呼び起こされる彼の思い出、それらの何かが、私たちの中の可能性をもう少しだけ明らかにするでしょう。

あなたにとって光り輝く幸せなバーバの月となりますように。

心を込めて

イーシャ・サーデサイ

